

科目区分：外国語科目（英語）

授業科目名	英語コミュニケーション					学期	曜日	校時
英語名	English Communication							
担当 教官名	山崎 有介	単位数	1単位	必修 選択	必修	前期	火曜日	1校時
授業のねらい・内容・方法								
英語の基礎的な文法・発音・アクセントを確認しながら、国際関係、国際経済、国際文化を理解する際の時事英語に用いられる用語や表現を学習します。また、更なる英文の読解と語彙の強化、リスニングや発音の向上も目指したい。								
テキスト、教材等								
<i>English for Mass Communication</i> Akio Fujii, Yasuko Uchino 編, Asahi Press								
対象学生	成績評価の方法					教官研究室		
E d	授業参加(発言)状況(20%), 出席(10%), 小試験(20%), 定期試験(50%)							
授業計画								
<p>以下の内容について、毎回1つの CHAPTER を進めていきます。</p> <p>各 CHAPTER は、Article が2つ、Exercise が2つ、Home assignment が1つ、Vocabulary buildup で構成されています。各 CHAPTER の内容は次の通りです。</p> <p>CHAPTER 1: 国内政治 CHAPTER 2: 経済 CHAPTER 3: 国際 () 外交 CHAPTER 4: 国際 () 国際機構・国際会議 CHAPTER 5: 国際 () 海外情勢 CHAPTER 6: 軍事 CHAPTER 7: 事故・災害 CHAPTER 8: 犯罪・司法 CHAPTER 9: 公害・環境保護 CHAPTER 10: 科学・医学 CHAPTER 11: スポーツ CHAPTER 12: トピックス</p> <p>この他、発音矯正やリスニング強化のための教材を随時用意するつもりです。 与えられた課題や予習をきちんとできるかどうかは英語力の向上に結びつくのはいうまでもないことですが、敢えて強調しておきます。</p>								